

生産活動

4月以来、教職員によって農業生産活動を進めていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、学校再開後も当面の間、田んぼや畑の活動を子供たちが行うことができない状況です。よって、引き続きこれからも教職員が中心となって行っていきます。

米作りは 横山 義一 様に、サツマイモ作り・学び隊活動は 横山 正美 様にご指導を仰ぎ、また、ボランティアの皆様のお力をお借りしながら、作業を進めていきます。また、この1、2年教職員の入れ替わりが多いため、我々教職員の学びを深めていくよい機会にしていこうとしました。現時点での取組ですので、今後子供たちの活動ができるようになりましたら、改めてお知らせします。

また、「学び隊」の児童による活動も開始することができません。しばらくの間は教職員で対応していきます。



4～6年生は、今年度も義一さんの田んぼを借りて米作りの活動をします。

もみまきは例年4、5年生で行います。田んぼに水を入れた後のしろかきは6年生が行います。

そして、いよいよ田植えです。

今年も、サポーターズの石井翔大さんにたくさん手伝っていただいています。ありがとうございます。



1～3年生は、今年度も正美さんの畑を借りてサツマイモ作りの活動をします。

5月14日(木)に畝作りとマルチシート掛けを行い、22日(金)に苗を800本植えました。苗は正美さんのご尽力により、JAから無料で提供していただいています。

秋に子供たちがおいしいサツマイモを収穫できるように、順調に育っています。



「学び隊」の畑で収穫できた作物は、今後学年・学級ごとに順番にお子さんを通じて各家庭にお配りする予定です。無農薬で育てた新鮮な作物を調理したり、食べたりすることでご家庭でも食生活について考えていただきたいと思います。ただし、収穫時期や収穫量により同じ作物を等しく配布することできないことがあると思われます。ご了承ください。

